



## 平成30年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年10月26日

上場会社名 キムラユニティ株式会社

上場取引所 東名

コード番号 9368 URL <http://www.kimura-unity.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 木村 昭二

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 小山 幸弘

TEL 052-962-7053

四半期報告書提出予定日 平成29年11月10日

配当支払開始予定日

平成29年12月4日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	23,454	1.5	582	29.9	720	9.5	353	18.0
29年3月期第2四半期	23,104	0.9	830	3.5	795	7.1	430	9.3

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 547百万円 ( %) 29年3月期第2四半期 545百万円 ( 252.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	29.27	
29年3月期第2四半期	35.68	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第2四半期	50,872	27,165	50.6	2,131.13
29年3月期	50,959	26,786	49.8	2,104.19

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 25,719百万円 29年3月期 25,394百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		13.00		14.00	27.00
30年3月期		13.00			
30年3月期(予想)				14.00	27.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	49,000	4.3	1,730	1.1	1,980	0.9	1,150	10.3	95.29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	12,070,000 株	29年3月期	12,070,000 株
期末自己株式数	30年3月期2Q	1,699 株	29年3月期	1,699 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	12,068,301 株	29年3月期2Q	12,068,301 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(会計方針の変更)	9
(会計上の見積りの変更)	9
(セグメント情報等)	10
3. その他	10
継続企業の前提に関する重要事象等	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国の経済は、国内では雇用環境の改善や堅調な外需に支えられ緩やかな回復基調ではあるものの、米国の政策運営や北朝鮮情勢等の地政学リスクなど不安定な世界情勢の中、依然として先行き不透明な状況で推移しました。

このような環境の中で当社グループにおきましては、格納器具製品事業において北米子会社KIMURA, INC. で大幅な受注の遅れはあったものの、国内での受注量が大幅に増加したことや、自動車サービス事業においてリース及びメンテナンス契約台数が増加したこと等により、売上高は、23,454百万円（前年同期比1.5%増収）となりました。

利益面においては、営業利益は、物流サービス事業での北米子会社KIMURA, INC. の売上の減少に伴う悪化や、自動車サービス事業での外注費の増加による原価率の悪化、リース満了車の売却単価下落の影響等により582百万円（前年同期比29.9%減益）、経常利益は、円安の進行に伴う為替差損の解消等もありましたが、営業利益の減少の吸収には至らず720百万円（前年同期比9.5%減益）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、経常利益の減益の影響により353百万円（前年同期比18.0%減益）となりました。

なお、主なセグメント別の売上高（セグメント間の内部売上高を含む）、営業利益の状況は次の通りであります。

## ① 物流サービス事業

物流サービス事業は、格納器具製品事業において北米子会社KIMURA, INC. で大幅な受注の遅れはありましたが、国内での受注量が大幅に増加したこと等により、売上高は15,503百万円（前年同期比1.2%増収）となりました。営業利益は北米子会社KIMURA, INC. の売上の減少に伴う悪化により876百万円（前年同期比13.8%減益）となりました。

## ② 自動車サービス事業

自動車サービス事業は、車両リース事業における契約台数の増加等により、売上高は7,258百万円（前年同期比1.3%増収）となりました。営業利益は、車両整備事業における外注費の増加による原価率の悪化や車両リース事業におけるリース満了車の売却単価の下落等により153百万円（前年同期比47.4%減益）となりました。

## ③ 情報サービス事業

情報サービス事業は、主要顧客からの受注量の増加等により、売上高は599百万円（前年同期比9.3%増収）となりました。営業利益は、増収の影響により59百万円（前年同期比21.5%増益）となりました。

## ④ 人材サービス事業

人材サービス事業は、前期中における関東、関西への営業所開設等により、売上高は255百万円（前年同期比23.2%増益）となりました。営業利益は、管理コストの上昇を吸収できず3百万円の損失（前年同期は6百万円の損失）となりました。

## ⑤ その他サービス事業

その他サービス事業は、売電サービスにより、売上高は29百万円（前年同期比5.0%増収）、営業利益は、12百万円（前年同期比12.3%増益）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結累計期間末における総資産は、50,872百万円、前連結会計年度末に比較して86百万円の減少となりました。その主な要因は、流動資産がリース投資資産の減少等により49百万円、固定資産が減価償却費の計上等により37百万円それぞれ減少したことによるものであります。

負債合計は、23,707百万円となり、前連結会計年度末に比較して464百万円の減少となりました。その主な要因は、リース車両の割賦購入の減少により長期未払金が減少したこと等によるものであります。純資産につきましては、前連結会計年度末に比較して378百万円増加の27,165百万円となりました。

その結果、自己資本比率は、前連結会計年度末比0.7ポイント上昇の50.6%となりました。

## ② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比較して258百万円増加し5,641百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの増減要因は、以下のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間におきましては346百万円の収入で、前年同四半期に比べ801百万円の収入減となりました。主な要因は、リース車両の割賦購入の減少にともなう長期未払金の増減額の減少等によるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間におきましては328百万円の支出で、前年同四半期に比べ755百万円の支出減となりました。この主な要因は、有形固定資産の取得による支出が減少したこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間におきましては、278百万円の収入で、前年同四半期に比べ14百万円の収入増となりました。この主な要因は、リース債務の返済による支出が減少したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の通期の連結業績予想につきましては、平成29年10月13日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,852,833	6,111,037
受取手形及び売掛金	7,066,794	6,780,463
リース投資資産	10,163,484	9,866,722
商品及び製品	478,946	495,380
仕掛品	37,118	46,191
原材料及び貯蔵品	165,871	185,286
繰延税金資産	286,992	273,579
その他	781,788	1,026,199
貸倒引当金	△400	△500
流動資産合計	24,833,429	24,784,360
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,434,738	9,074,001
機械装置及び運搬具(純額)	517,366	425,007
賃貸資産(純額)	282,600	299,259
土地	6,753,914	6,746,902
建設仮勘定	20,103	192,663
その他(純額)	1,052,379	1,002,789
有形固定資産合計	18,061,102	17,740,623
無形固定資産		
のれん	234,856	217,048
その他	678,917	732,164
無形固定資産合計	913,774	949,212
投資その他の資産		
投資有価証券	4,185,246	4,505,089
繰延税金資産	392,150	281,104
その他	2,578,620	2,617,681
貸倒引当金	△5,136	△5,136
投資その他の資産合計	7,150,880	7,398,738
固定資産合計	26,125,758	26,088,574
資産合計	50,959,187	50,872,935

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,296,298	1,149,795
短期借入金	720,245	1,233,928
1年内返済予定の長期借入金	2,000,000	1,000,000
未払金	3,438,435	3,334,623
未払費用	2,026,318	2,103,849
リース債務	304,414	302,095
未払法人税等	428,283	351,687
賞与引当金	806,324	735,964
役員賞与引当金	12,000	-
その他	565,571	563,821
流動負債合計	11,597,892	10,775,765
固定負債		
長期借入金	2,000,000	3,000,000
長期末払金	6,926,827	6,575,675
リース債務	872,460	808,920
退職給付に係る負債	1,571,191	1,342,267
再評価に係る繰延税金負債	871,018	871,018
その他	332,989	333,798
固定負債合計	12,574,488	12,931,681
負債合計	24,172,381	23,707,446
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,580,350	3,580,350
資本剰余金	3,444,317	3,444,317
利益剰余金	17,340,551	17,524,859
自己株式	△1,423	△1,423
株主資本合計	24,363,795	24,548,103
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,006,271	1,156,347
土地再評価差額金	538,838	538,838
為替換算調整勘定	454,708	345,278
退職給付に係る調整累計額	△969,612	△869,366
その他の包括利益累計額合計	1,030,206	1,171,097
非支配株主持分	1,392,804	1,446,287
純資産合計	26,786,806	27,165,488
負債純資産合計	50,959,187	50,872,935

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	23,104,069	23,454,260
売上原価	19,345,882	19,937,799
売上総利益	3,758,186	3,516,460
販売費及び一般管理費	2,927,516	2,934,303
営業利益	830,670	582,157
営業外収益		
受取利息	10,220	12,023
受取配当金	34,624	30,608
持分法による投資利益	145,826	112,628
その他	32,161	25,364
営業外収益合計	222,832	180,625
営業外費用		
支払利息	43,400	33,995
為替差損	206,336	151
その他	8,197	8,414
営業外費用合計	257,934	42,560
経常利益	795,568	720,221
特別利益		
固定資産売却益	2,597	1,134
投資有価証券売却益	25	-
特別利益合計	2,622	1,134
特別損失		
固定資産除売却損	2,643	11,361
契約解除損失	1,631	275
特別損失合計	4,275	11,637
税金等調整前四半期純利益	793,915	709,719
法人税、住民税及び事業税	273,368	253,701
法人税等調整額	14,870	25,802
法人税等合計	288,239	279,503
四半期純利益	505,675	430,215
非支配株主に帰属する四半期純利益	74,974	76,951
親会社株主に帰属する四半期純利益	430,701	353,264



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
四半期純利益	505,675	430,215
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△66,464	150,075
為替換算調整勘定	△1,015,938	△177,079
退職給付に係る調整額	98,123	100,246
持分法適用会社に対する持分相当額	△66,514	44,180
その他の包括利益合計	△1,050,794	117,422
四半期包括利益	△545,118	547,638
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△384,452	494,155
非支配株主に係る四半期包括利益	△160,665	53,482

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	793,915	709,719
減価償却費	637,400	632,920
のれん償却額	39,032	17,808
持分法による投資損益(△は益)	△145,826	△112,628
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△200	100
賞与引当金の増減額(△は減少)	△43,557	△67,669
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△10,000	△12,000
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△54,992	△84,748
受取利息及び受取配当金	△44,844	△42,632
支払利息	109,121	94,647
為替差損益(△は益)	197,088	△6,528
有形固定資産売却損益(△は益)	△90,209	△68,660
有形固定資産除却損	2,643	11,361
投資有価証券売却損益(△は益)	△25	-
売上債権の増減額(△は増加)	206,977	263,553
たな卸資産の増減額(△は増加)	108,040	△48,112
リース投資資産の増減額(△は増加)	△464,231	176,704
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△160,562	△261,901
仕入債務の増減額(△は減少)	75,413	△137,361
その他の流動負債の増減額(△は減少)	114,754	182,312
長期末払金の増減額(△は減少)	158,653	△351,152
その他の固定負債の増減額(△は減少)	39,343	△66,778
小計	1,467,934	828,952
利息及び配当金の受取額	126,777	47,399
利息の支払額	△109,751	△95,529
法人税等の支払額	△336,660	△434,095
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,148,300	346,726
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△1,354,503	△311,092
有形固定資産の売却による収入	309,808	90,192
投資有価証券の取得による支出	△789	△822
投資有価証券の売却による収入	2,025	-
投資その他の資産の増減額(△は増加)	△40,194	△106,840
貸付金の回収による収入	300	300
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,083,353	△328,263
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	600,000	600,000
短期借入金の返済による支出	△68,880	△65,680
長期借入れによる収入	-	1,000,000
長期借入金の返済による支出	-	△1,000,000
リース債務の返済による支出	△98,836	△87,298
配当金の支払額	△168,973	△168,788
財務活動によるキャッシュ・フロー	263,309	278,233
現金及び現金同等物に係る換算差額	△266,593	△38,492
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	61,661	258,204
現金及び現金同等物の期首残高	5,777,459	5,382,833
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,839,121	5,641,037

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

## I 前第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	物流サー ビス事業	自動車サー ビス事業	情報サー ビス事業	人材サー ビス事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	15,312,543	7,149,979	548,338	65,312	23,076,174	27,895	23,104,069	-	23,104,069
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	18,973	-	141,952	160,926	-	160,926	△160,926	-
計	15,312,543	7,168,952	548,338	207,265	23,237,100	27,895	23,264,995	△160,926	23,104,069
セグメント利益又は損失(△)	1,016,576	292,372	49,201	△6,970	1,351,181	11,445	1,362,627	△531,956	830,670

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電事業であります。

2. セグメント利益の調整額△531,956千円には、セグメント間取引消去2,249千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△534,205千円が含まれております。その全社費用の主なものは、当社の人事、総務及び経理等の管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	物流サー ビス事業	自動車サー ビス事業	情報サー ビス事業	人材サー ビス事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	15,503,496	7,236,329	599,087	86,062	23,424,977	29,283	23,454,260	-	23,454,260
セグメント間の内部売上高又は振替高	39	22,502	-	169,264	191,805	-	191,805	△191,805	-
計	15,503,535	7,258,831	599,087	255,327	23,616,782	29,283	23,646,066	△191,805	23,454,260
セグメント利益又は損失(△)	876,572	153,646	59,792	△3,783	1,086,226	12,850	1,099,077	△516,919	582,157

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電事業であります。

2. セグメント利益の調整額△516,919千円には、セグメント間取引消去1,690千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△518,610千円が含まれております。その全社費用の主なものは、当社の人事、総務及び経理等の管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。